

図書室へ行こう

おすすめの新着本

屋地楽習館図書室



タキミカ体操 日本最高齢インストラクターの 「心まで若返る」生き方レッスン

著 / 瀧島 未香
監修 / 中沢 智治
サンマーク出版

65歳まで運動経験ゼロ！90歳のインストラクターが誰でも始められる体操を自身の写真で紹介。



きりぎり舞いのさようなら

著 / 諸田 玲子
光文社

お江戸の大火で命からがら焼き出され無一文。人気戯作者の十返舎一九一家の尽きない騒動に、娘の舞の苦難は今日も続く…。

こども図書館～えほんの森～

10代から知っておきたいメンタルケア しんどい時の自分の守り方

著 / 増田 史
ナツメ社



だいちゃんと マスキンのハテナ

作 / こが ようこ
大日本図書



もう別れてもいいですか

著 / 垣谷 美雨
中央公論新社



鶴田中央公民館図書室

おひさまがおちないように

絵 / チュ・チョンリャン
文 / クオ・ツェンユアン
訳 / 青山 大樹、廣部 尚子
ライチブックス



人物探訪 60

田崎 孝徳 (1904～1975)



田崎孝徳氏は、明治37年3月に末松金四郎の次男として柏原で生まれ、田崎家の養子となりました。柏原小学校、川内中学校、福岡の旧制高等学校へと進学。昭和3年に東京帝国大学法学部を卒業後、東京でゼブラ自転車に入社しました。会社の発展に貢献しながら、地元の子弟に企業を紹介し、就業支援に尽力。21年に退職して帰郷すると、用水路の水力を動力としたでんぶん工場を作り、約15年間操業しました。さつまいもの収穫時期には近隣住民を30人雇用し、地域から喜ばれていました。昭和22年、田崎氏は42歳で県議会議員に立候補し当選。県議

会議員5期目の選挙期間中に病死した父・金四郎の志を継ぎ、4期16年間務めました。その間、社会労働や林政、経済、商工水産、土木総務警察の各常任委員会の正副委員長に就任し、県政の発展に貢献しました。その後、昭和42年から鶴田町長を務め、国道拡幅工事を機に役場庁舎を現在の鶴田支所に移転。そのほか、学校給食共同調理所の設置や鶴田中学校の屋内運動場建設、紫尾小学校のプール建設と校舎改築などを行いました。産業基盤の整備としては、ほ場と農業近代化施設の整備や農地保全事業を推進。福祉の分野では、老人休養ホームや母子健康センターを設置しました。昭和48年、体調を崩して町長を退任。町政の発展に寄与し、49年に勲五等双光旭日章を受章した田崎氏でしたが、昭和50年6月に71歳でその生涯に幕を閉じました。

第94回 消費生活講座

2022年4月1日から

成人年齢が18歳になります！

4月1日から成人年齢が18歳に引き下げられます。親などの法定代理人の同意なしで契約できるようになるなど、未成年を保護するための法律が適用されなくなります。自己責任で正しい判断ができるよう、社会のルールや知識を身に付けましょう。

18歳からできること

- ▶ 親の同意がなくても契約できる
携帯電話の契約、クレジットカードの契約、ローンを組む、部屋を借りるなど。
- ▶ 男女とも自分の意思で結婚できる
女性の結婚年齢が16歳から18歳に引き上げられ、結婚できる年齢は男女とも18歳。
- ▶ 10年有効のパスポートの取得
- ▶ 性同一性障害者の性別変更請求

20歳からできること

- ▶ 飲酒や喫煙
若者の健康被害を防ぐため。
- ▶ 競馬や競輪、競艇、オートレースの投票券を買う
ギャンブル依存症や非行の防止、青少年保護のため。
- ▶ 大型・中型自動車免許の取得
- ▶ 国民年金を納める義務が生じる



困ったらすぐに相談窓口にご相談ください

相談窓口（相談無料・秘密厳守）
商工観光PR課 商工振興係
☎ 53-1111（内線2286）

土日の相談は消費者ホットライン
☎ 188 泣き寝入りはいややへ

芥川賞・直木賞

2021年下半期の芥川賞、直木賞を受賞した3作品を紹介します。作家の人生も様々で、芥川賞の砂川文次さんは元自衛隊員で、現在は東京都の区役所に勤めています。直木賞の今村翔吾さんはダンスインストラクターから作家に転身し、現在は書店を経営。同じく直木賞の米澤穂信さんは中学生で小説を書き始め、大学生で作家デビューするという生粋の作家人生を歩んでいます。日本で一番有名な文学賞の作品を読んでみませんか？



ブラックボックス
著 / 砂川 文次
講談社



塞王の楯
著 / 今村 翔吾
集英社



黒牢城
著 / 米澤 穂信
KADOKAWA

心に響いた、この一冊



盈進小学校6年

諏訪 侑奈 さん

表参道高校合唱部！

脚本 / 櫻井 剛
著 / 桑畑 絹子
学研プラス

私の心に残っている本は、表参道高校合唱部！のシリーズです。主人公の香川真琴の周りで起こるトラブルを、歌の力で解決する青春ストーリーです。中でも、病気になる夏目快人のためにコンクールで「ハナミズキ」を歌い、快人だけでなく、会場のみんなが歌に引き込まれる場面に感動しました。みんなが一人のために取り組む姿に、真琴たちのような気持ちを持てる人になりたいと思いました。3作品あるので、1作品でもぜひ、読んでください。



▶ こども図書館～えほんの森～ ☎ 57-1202 ▶ 屋地楽習館図書室 ☎ 53-1994 ▶ 鶴田中央公民館図書室 ☎ 53-1111（内線4412）
▶ 休館日 【3月】 1～6日（電話予約対応）、7日、14日、20日、28日 【4月】 4日、11日、17日、25日